



(題字 時澤 貢 学長)

第413号

(平成11年5月号)

5月のトピックス

◇12日 国際交流会館竣工記念式典を挙



▲ 挨拶する時澤学長

◇13日 産学連携特別講演会を開催



▲ 講演をする文部省磯田研究助成課長

◇21日 先端技術特別講演会を開催



▲ 学長室で懇談中のハウ講師 (米国バージニア大学教授)

◇31日 永年勤続者表彰式を挙



▲ 永年勤続者49名を表彰

目 次

関係法令	3	◆ 初任職員研修を実施	9
諸 会 議	3	◆ 第35回12大学教養教育実施組織代表者会議・事務協議会を開催	10
学 事		◆ 開学50周年記念先端技術特別講演会『極限の材料観察』を開催	10
◆ 国際交流会館竣工記念式典・祝賀会を举行	4	◆ 交通安全一斉指導を実施	10
◆ 産学連携特別講演会『学術研究と社会的貢献』を開催	5	◆ 永年勤続者表彰式・祝賀会を举行	11
◆ 開学50周年記念事業—夢大学 in TOYAMA'99—の実施	5	◆ 海外渡航者	12
人 事 異 動	8	職 員 消 息	
学 内 諸 報		◆ 住所変更	12
◆ 地域共同研究センター長に女川工学部教授が就任	9	◆ 新任者住所	12
		◆ 改姓	12
		主 要 行 事	13



▲ 第44回大学祭（5月27日～31日）



▲ 前夜祭恒例の池飛び込み

関 係 法 令

(法 律)

○行政機関の保有する情報の公開に関する法律(42)(平成11.5.14 官報号外第90号)

○行政機関の保有する情報の公開に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(43)(同左)

諸 会 議

第1回入学試験委員会(5月11日)

(審議事項)

- (1) 「各国立大学の入試情報開示に関する基本的考え方」(修正案)について
- (2) 平成11年度入試等に関する情報提供(案)について
- (3) その他

(6) 自己点検評価委員会への対応について

(7) その他

第1回教務委員会(5月19日)

(審議事項)

介護等体験に伴う「欠席」の取扱いについて

第115回構内交通対策委員会(5月13日)

(審議事項)

- (1) 富山大学五福地区交通安全会について
- (2) その他

第1回施設整備委員会(5月19日)

(審議事項)

平成12年度国立学校施設整備費概算要求について

第2回将来計画委員会(5月17日)

(審議事項)

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

第1回学寮委員会(5月20日)

(審議事項)

- (1) 平成11年度負担割合について
- (2) 寮生との話し合い実施について

第2回附属図書館商議会(5月17日)

(審議事項)

平成11年度大型コレクション及び自然科学系図書資料の要求について

第2回部局長懇談会(5月21日)

(議 題)

- (1) 平成12年度概算要求(案)について
- (2) 大学改革推進委員会答申対応について
- (3) 大学評価機関について
- (4) 平成11年度科学研究費補助金の配分について
- (5) 平成11年度大学運営改善に係る講演会等開催計画について
- (6) 平成11年度公開講座について
- (7) 交通安全一斉指導の実施について
- (8) 大学基準協会第2回大学評価セミナーについて
- (9) その他

第2回事務協議会(5月18日)

(審議事項)

当面の諸課題について

第1回学生生活協議会(5月18日)

(審議事項)

- (1) 文化部会長の選出について
- (2) 第44回大学祭について
- (3) 平成12年度入学試験合格者へのダイレクトメールについて
- (4) 日本育英会奨学生推薦内規の一部改正について
- (5) 学生生活実態調査について

第2回評議会(5月21日)

(審議事項)

- (1) 平成12年度概算要求(案)について
- (2) 平成11年度学内予算配分(案)について
- (3) 学生の懲戒について

(4) その他

第2回授業料等減免選考委員会（5月25日）

(審議事項)

- (1) 授業料免除者選考基準について
- (2) 平成11年度前期分授業料免除者の選考について
- (3) 学部及び大学院1年次の後期分授業料免除に係る学業成績の取扱いについて
- (4) その他

第3回将来計画委員会（5月31日）

(審議事項)

- (1) 本学の将来構想・特色について
- (2) その他

第1回教養教育委員会（5月31日）

(審議事項)

- (1) 平成11年度教養教育経費の要求について
- (2) 平成11年度非常勤講師の任用計画の一部変更及び資格審査について
- (3) 教養教育特別委員会の提案について
- (4) スペース・コラボレーション・システム事業実施委員会委員の推薦について
- (5) その他

第3回授業料等減免選考委員会（5月31日）

(審議事項)

- (1) 平成11年度前期分授業料免除者の選考について
- (2) その他



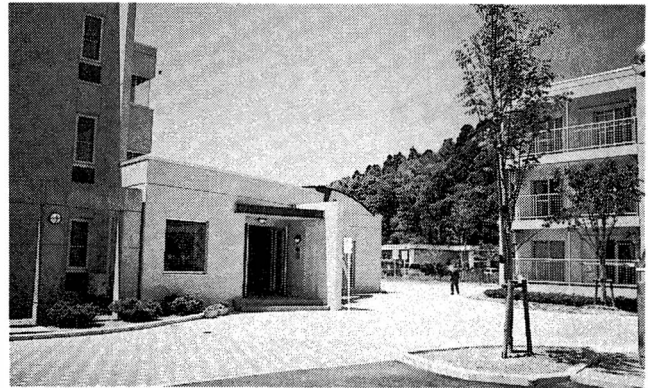
国際交流会館建物竣工記念式典・祝賀会を挙行

5月12日(水)黒田講堂会議室において、本年3月に完成した国際交流会館の建物竣工記念式典・祝賀会が、文部省、富山県・富山市、県内大学及び国際交流団体代表者等の来賓と時澤学長をはじめ学内関係者計86名が出席して盛大に挙行されました。

記念式典は、能登谷国際交流会館館長の式辞、時澤学長の挨拶、次いで林文部省留学生課長から学術国際局長の祝辞代読と富山県知事の祝辞（川口総務部次長が代読）があり、引き続き、祝電の披露及び感謝状の贈呈が行われました。

式典終了後、国際交流会館の見学があり、参加者からは緑豊かで閑静な環境と充実した設備等に感嘆の声があがりました。

また、見学終了後に催された記念祝賀会は、石坂富山国際大学長の乾杯の発声から始まり、和やかな歓談が行われた後、小澤学長補佐からの謝辞をもって盛会のうちに終了しました。



▲ 国際交流会館の単身棟玄関



◀ 石坂富山国際大学長から乾杯の発声

産学連携特別講演会を開催

5月13日(木)に文部省学術国際局の磯田研究助成課長を講師に迎えて、産学連携の在り方等に係わる講演会が工学部大講義室において開催されました。

講演は「学術研究と社会的貢献」と題し、科学研究費補助金をめぐる状況と産学連携3つのフェーズ、産学連携を推進するための主要施策をわかり易く説明し、かつ、科学技術創造立国を目指すうえで産学の連携・協力は不可欠であり、大学の社会貢献の一形態として一層推進する必要性を強調するものでした。

講演会場には、県内企業関係者25名、教職員150名及び学生57名計232名が出席し、産学各々が社会的責任と役割を踏まえ連携・協力することの重要性について理解を深めました。

講演会終了後、引き続き開催された地域共同研究センター主催の企業との懇談会には、文部省磯田研究助成課長、同課笹川研究協力係長、センター活動を陰から支える主要企業の社長等7名と工学部長、センター長及び事務局長等が出席し、「今後のセンターに期待するもの」をテーマとして2時間半にわたり熱心な懇談が行われました。



▲ 盛況の講演会場（工学部大講義室）



▲ 企業との懇談会を工学部大会議室で開催

開学50周年記念事業

— 夢大学 in TOYAMA '99 — の開催

地域に開かれた大学として、教育研究活動状況や施設などを広く地域社会に開放し、地域の人々、特に地域の子どもたちを受入れ、実験やものづくり教室等を通じて、見て、触れて、不思議の世界を体験し、科学や社会問題等に興味・関心を持ってもらうとともに、地域の方々へ大学の取り組みへの理解を得る機会として「夢大学 in TOYAMA」を開催します。

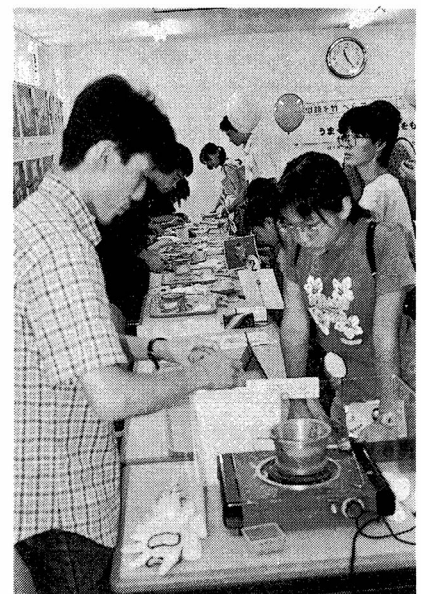
小実験や展示は、小学生から一般社会人の方にも理解しやすい内容となるよう工夫されております。

本年は富山大学開学50周年記念の年であり、さらに多

事業の概要は、次のとおりです。

1. 開催日 平成11年9月11日(土)～9月12日(日)
2. 開催会場 富山大学五福キャンパス
3. 事業内容
 - (1) 実験等展示

彩な事業企画となるよう計画しています。教職員・学生の皆様のご協力とともに、ご家族やお友達をお誘いあわせの上、多数ご参加くださるようお願いいたします。



▲ 昨年の夢大学の風景

タ イ ト ル	学 部 学 科 等	担 当 者
富山県のくらしとことば	人文学部 言語文化学科	助教授 中井 精一
陸上植物の祖先グループ —緑藻の世界をさぐる—	教育学部 理科教育	教 授 渡邊 信
原子力に依存してられるか —日本のエネルギー問題を考える—	教育学部 社会科教育	助教授 淡川 典子
君も名裁判官！	経済学部 経営法学科	助教授 角森 正雄
ホタルの光を作ってみよう	理 学 部 化学科	教 授 平井 美朗
光はおもしろい	理 学 部 物理学科	教 授 高木光司郎 助教授 松島 房和
夢の高速リンク実現	理 学 部 地球科学科	教 授 対馬 勝年
化石は愉しい —化石発掘講座—	理 学 部 地球科学科	助 手 石崎 泰男
昆虫の体や巣の作りと折紙の科学	理 学 部 生物学科	教 授 鈴木 邦雄
植物は人類を救う	理 学 部 生物学科	教 授 山田 恭司
精子～誕生より受精まで～	理 学 部 生物圏環境科学科	教 授 黒田 英世
海と私たち	理 学 部 生物圏環境科学科	講 師 張 勁
面白プラズマ現象	工 学 部 電気電子システム工学科	教 授 升方 勝己 助教授 高橋 隆一 技 官 北村 岩雄
どうしてそう見えるの？ —不思議な錯視—	工 学 部 電気電子システム工学科	助 手 塚田 章
モータの出力 どのようにして測るの！？	工 学 部 電気電子システム工学科	教 授 作井 正昭 助 手 飴井 賢治 技 官 高安 勇吉
有機ELパネル	工 学 部 電気電子システム工学科	教 授 女川 博義 助教授 岡田 裕之 助 手 中 茂樹 技 官 柴田 幹
3Dカメラで顔を測ってみよう	工 学 部 知能情報工学科	教 授 米田 政明 助教授 長谷 博行 助 手 酒井 充 技 官 丸山 博
楽しい情報の世界	工 学 部 知能情報工学科	教 授 河崎善司郎 助教授 田島 正登 助 手 龍田 啓司
熱と温度を見てみよう 測ってみよう	工 学 部 機械知能システム工学科	助教授 平澤 良男 助 手 小坂 暁夫
意志決定（階層分析法）	工 学 部 機械知能システム工学科	助教授 田代 発造
ナノ世界の機械工学	工 学 部 機械知能システム工学科	教 授 岩城 敏博 講 師 佐竹 信一
先進技術のナマズです。	工 学 部 機械知能システム工学科	教 授 小泉 邦雄 助教授 佐々木基文 助 手 笹木 亮
ピカ・ピカ・ピカソ！	工 学 部 物質生命システム工学科	教 授 池野 進
結晶析出成長とその形	工 学 部 物質生命システム工学科	助教授 蓮覚寺聖一
キシリトール発見！？	工 学 部 物質生命システム工学科	講 師 小野 慎
酸化チタン光触媒の拓く新しい世界と最近の展開	工 学 部 物質生命システム工学科	教 授 熊沢 英博
バイオサイエンス・バイオテクノロジー1・2・3	工 学 部 物質生命システム工学科	教 授 畠山 豊正 助 手 須加 実

タ イ ト ル	学 部 学 科 等	担 当 者
本当は何色？ 色の分離をしてみよう	工 学 部 物 質 生 命 シ ス テ ム 工 学 科	教 授 黒 田 重 靖 助 教 授 小 田 晃 規 助 手 宮 武 滝 太 技 官 井 澤 真 由 美
コンピュータでモノ作り？	工 学 部 実 習 工 場	技 官 高 村 浩 之
“「いーもの」を作ってみませんか”	工 学 部 実 習 工 場	技 官 二 宮 英 治
富山大学開学50周年記念写真展 一目で見る富山大学の50年ー	附 属 図 書 館 情 報 管 理 課	課 長 星 野 茂 登 一
ラフカディオ・ハーンの怪談とそのルーツを訪ねて	附 属 図 書 館	図 書 館 員 滋 野 康 雄
思い思いの花を咲かせませんか	生 涯 学 習 教 育 研 究 セ ン タ ー	教 授 大 石 昂 講 師 室 進 一
コンピュータ50年の歴史 ーABCマシンからスーパー・コンピュータまでー	総 合 情 報 処 理 セ ン タ ー	助 教 授 高 井 正 三 技 官 川 原 智 徳
富山大学における実験廃液の処理 ー廃液処理施設はがんばっていますー	廃 液 処 理 施 設 工 学 部 物 質 生 命 シ ス テ ム 工 学 科	教 授 長 谷 川 淳 助 手 加 賀 谷 重 浩
低温の世界	低 温 液 化 室 工 学 部 物 質 生 命 シ ス テ ム 工 学 科 理 学 部 物 理 学 科 教 育 学 部 理 科 教 育	教 授 森 克 徳 助 教 授 西 村 克 彦 教 授 石 川 義 和 助 手 水 島 俊 雄 助 教 授 市 瀬 和 義
くらしと放射線利用100年の歴史	放 射 性 同 位 元 素 総 合 実 験 室 理 学 部 生 物 学 科 理 学 部 化 学 科	教 授 菅 井 道 三 教 授 安 田 祐 介 技 官 高 塚 清 文
'99 特別企画 富山大学教育学部 附属中学校 合唱部 富山大学人形劇団ピノキオの影絵の講演と人形劇指導 富山大学吹奏楽部 特別演奏		

(2) 体験入学

講座 番号	講 座 名	募集定員 (人)	学 部 名	指 導 主 任 教 官 名
講座開設日：9月11日(土) <1日コース>				
1	i M a c で 遊 ぼうー死んでいる楽譜に命を吹き込むー	8	教育学部	教 授 穴 山 彊
2	南極の科学	20	教育学部	教 授 宇 井 啓 高
3	バブル景気と平成不況について学ぼう	10	経済学部	教 授 星 野 富 一
4	L I N U X と オープンソースを体験する	10	経済学部	助 教 授 大 坂 洋
5	Webサーバのインストールから運用まで	10	経済学部	教 授 古 田 俊 吉
6	<銀行>の仕組みと<不良債権>問題	10	経済学部	教 授 芳 賀 健 一
7	君も名裁判官	40	経済学部	助 教 授 角 森 正 雄
8	低温の興味、生成の応用	10	理 学 部	教 授 櫻 井 醇 児
9	進め！電波少年 in TOYAMA	12	理 学 部	教 授 常 川 省 三

10	キュリー夫妻によるラジウム発見の追体験	15	理学部	教授 安田 祐介
11	地球の大気と海洋の流れをみてみよう	5	理学部	助教授 川村 隆一
12	森の植物たちの役割	15	理学部	教授 西村 格
13	コンピュータ応用の数値計算問題の解決について学んでみよう	10	工学部	教授 西塚 典生
14	見えない光をとらえる	5	工学部	教授 中谷 訓幸
15	コンピュータの世界を探検してみよう	15	工学部	教授 山淵 龍夫
16	関数をいろいろの角度から観察しよう	10	工学部	教授 葛 晋治
17	結晶の成長の不思議 —アルミと氷の組織を比較する—	10	工学部	教授 佐治 重興
18	ニッケル・水素電池の試作	10	水素同位体科学研究センター	教授 渡辺 国昭
19	ネットワークでロボットを動かす	20	総合情報処理センター	センター長 山西 潤一
20	君は円周率をどこまで正確に計算できるか?	30	総合情報処理センター	助教授 高井 正三
講座開設日：9月11日（土）・9月12日（日）＜2日コース＞				
21	切り絵で楽しむマジック影絵	20	教育学部	教授 山瀬 晋吾
22	ゼミナール経営史入門	10	経済学部	助教授 長谷部宏一
23	顕微鏡で見る生物と細胞の世界	10	理学部	助教授 岩坪 美兼
24	タイタニック号沈没の謎にせまる	10	工学部	教授 塩澤 和章
25	ヨーグルトに住んでいる菌ってなに?	4	工学部	教授 小平 憲一
26	材料。そこが見たい！ —電子線で見たいものを見る—	5	工学部	教授 池野 進

富山大学大学開放事業（夢大学 in TOYAMA）実施調整委員会
照会先 庶務課（6005）又は地域共同研究センター（6936）

人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採用	11. 5.10	高 橋 純		技術補佐員（総合情報処理センター）
	”	立 川 智 之		” （ ” ）
	11. 5.17	高 野 智恵美		事務補佐員（庶務部庶務課）
	”	陸 渭 明		教務補佐員（工学部）
昇 任	11. 6. 1	村 上 宣 寛	助教授 教育学部（学校教育）	教 授 教育学部（学校教育）
	”	宮 澤 眞 宏	講 師 北海道大学 大学院理学研究科	助教授 理学部（化学科合成有機化学講座）
臨時的任用の更新	11. 5. 8	中 川 光 栄	教 諭（教育学部附属幼稚園）	臨時的任用を更新する（～11. 6.19）
併 任	11. 5. 2	鈴 木 敏 昭	教 授（人文学部）	人文学部長・評議員（～13. 5. 1）
	”	岡 村 信 孝	” （ ” ）	評 議 員（～13. 5. 1）
	”	鈴 木 孝 志	” （ ” ）	” （ ” ）
	”	岡 部 俊 夫	” （理学部）	” （ ” ）
	”	金 森 寛	” （ ” ）	” （ ” ）
	11. 5. 9	能登谷 久 公	” （工学部）	学生部長・評議員（～13. 5. 8）
	11. 5.21	女 川 博 義	” （ ” ）	地域共同研究センター長（～13. 5.20）
	11. 6. 1	山 地 啓 司	” （教育学部）	評 議 員（～13. 5.31）
	”	宮 崎 州 弘	” （ ” ）	” （ ” ）
	”	山 淵 龍 夫	” （工学部）	” （ ” ）
”	黒 田 重 靖	” （ ” ）	” （ ” ）	

学 内 規 則

地域共同研究センター長に女川博義工学部教授が就任



地域共同研究センター長の任期が平成11年5月20日で満了することに伴い、去る3月24日開催の地域共同研究センター運営委員会において、次期センター長候補者の選考が行われ、女川博義工学部教授が選出されました。

女川教授は昭和39年3月東北大学工学部電子工学科を卒業後、同年4月東北大学工学部助手に採用され、同44年4月富山大学工学部助手に転任、講師、助教授を歴任後、昭和63年7月教授に昇任され、現在に至っています。

任期は、平成11年5月21日から2年間。

専門分野とキーワード；電子工学（半導体工学、有機電子材料、光電変換材料、液晶、エレクトロルミセンス、光・電変換デバイス、ディスプレイデバイス）、工学博士（東北大学）。

（就任挨拶）

センターが設置されて以来12年間、創設、発展、運営にご尽力なされた三代のセンター長各位を軸とする、夢大学、産官学交流会、先端技術研修等学内外の産官学連携による共同研究振興事業の成果は非常に高い評価を得ております。同時に、共同研究成果の地域への還元、センターの拡充整備、TLO（Technology Licensing Organization）の設立、知的国際貢献等の課題への素早い取り組みを求められております。

この職に就任して以来、多くの関係各位にお会いする機会を得て、改めて、センターへの期待の大きさを実感するとともに、研究の成果そのものを以て地域へ還元することが、これからのセンターの最重要課題であることを知り、センター長として責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

センター職員一同の皆様と一致協力して使命の全うに努めますので、今後ともセンター関連事業の推進にご協力とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

初任職員研修を実施

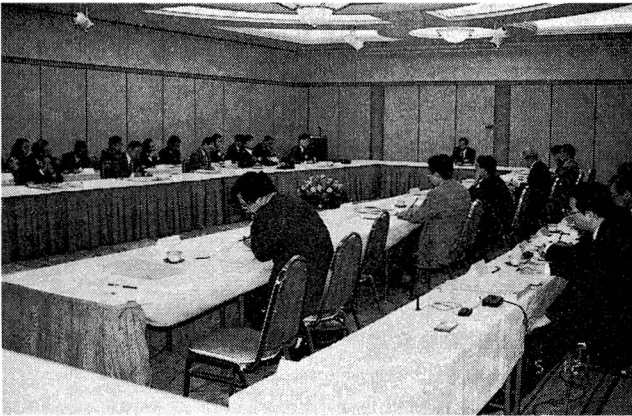
5月11日（火）、本年4月1日付けで採用された職員3名に対する初任職員研修が事務局小会議室で実施されました。研修は、水上事務局長の講話を皮切りに、本学職員として必要な基礎的知識や各課、学部の事務処理体制等についての説明が関係の課長、室長、事務長及び課長補佐から講義形式で行われ、引き続いて附属図書館（ヘルン文庫）や地域共同研究センターの施設見学が行われました。

研修生からは、各課・学部の仕事の内容がよく理解できた、全国唯一のヘルン文庫の貴重さやセンターの大型設備を利用した産官学の活発な共同研究に感銘を受けた等の感想がありました。



▲ 講話をする水上事務局長

第35回12大学教養教育実施組織代表者会会議・事務協議会を開催



▲ 代表者会議（名鉄トヤマホテル）

5月12日（水）、第35回12大学教養教育実施組織代表

者会議・事務協議会が、本学を当番校として名鉄トヤマホテルにおいて開催されました。

12大学から36人の参加があり、代表者会議では「FDの在り方について」及び「教養教育の在り方と担当教員確保策について」が、企画室長等会議では「教養教育を支援する事務組織体制について」及び「12大学教養教育実施組織代表者会議・事務協議会の開催時期について」、また、係長会議では「教養教育を支援する事務組織体制について」それぞれ協議が行われました。

各大学とも教養教育の充実を大学改革の重要な課題としてとらえており、より良い教養教育の実施体制を目指して活発な論議が展開され、実り多い会議となりました。

開学50周年記念先端技術特別講演会『極限の材料観察』を開催

地域共同研究センターでは、開学50周年記念事業の一環として‘世界のトップに触れてみよう’をメインテーマに5月21日（金）に米国バージニア大学のジェームス・マックスウェル・ハウ教授の講演会を開催しました。

「極限の材料観察」と題した講演では、電子顕微鏡施設長である同教授から電子顕微鏡を通したアルミニウム合金、チタン合金など各材料における原子レベルでの界面構造の解明について、プロジェクターなどを用いて丁寧な説明が行われました。

会場の工学部会議室は、民間企業から21名、教職員学生約90名が出席し熱心にメモをとる姿が見られ、講演終了後も活発な質疑応答が行われました。

この講演会は本学工学部とバージニア大学工学・応用科学部が学術交流協定を近日中に締結予定であることから、同教授が京都市で開催される国際会議に出席のため



▲ 民間企業からも多数出席し聴講

来日する機会をとらえて企画されたものです。

なお、同教授は、講演に先立ち時澤学長を表敬訪問し、宮下工学部長、池野センター長らと交え、本学の現状や工学部の教育研究等について懇談をされました。

交通指導員等が交通安全一斉指導を実施

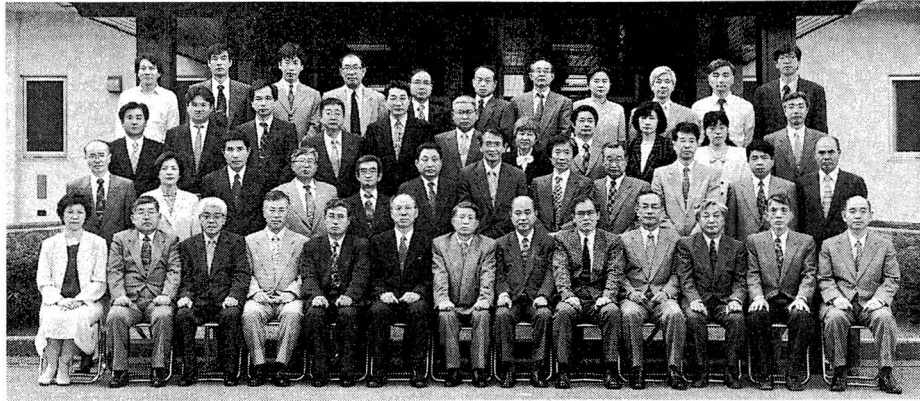
5月19日（水）に平成11年度前期の交通安全一斉指導及び無許可車両・駐停車違反車両の一斉取締りが、構内交通対策委員会委員長をはじめ各部署の交通指導員及び協力員ら57名によって実施されました。

今回の指導等は、大学正門をはじめ、各門、大学周辺地域で一斉に行われたもので、学生の交通事故・違反の防止減少に効果が期待されています。



▲ 正門付近で一斉指導する交通指導員

平成11年度永年勤続者表彰式を挙行 —35年勤続24名, 20年勤続25名—



▲ 時澤学長を囲み記念撮影

平成11年度富山大学永年勤続者表彰式が5月31日(月)に事務局大会議室において行われました。

表彰式では、学長補佐、各部局長、事務局長及び各部長等が列席する中、時澤学長から35年勤続者及び20年勤続者一人一人に表彰状と記念品が贈られ、次いで時澤学長から祝辞がありました。これに対して、被表彰者を代表し村中企画室長から謝辞がありました。

記念撮影後、永年勤続者を囲む祝賀会が大会議室で開催され、能登谷学長補佐の乾杯のもと、永年の労をねぎらい和やかな歓談が行われました。

なお、表彰された方々は次のとおりです。

(35年勤続表彰)

事務局	文部事務官	村中一男
"	"	林征紀
"	"	東敏
学生部	"	横山正弘
"	"	黒田芳雄
附属図書館	"	角井架子
教育学部	文部教官	福田明夫
"	文部事務官	新田昌六
"	"	近岡忠夫
"	"	高森諷
"	"	塚田健夫
"	"	石坂淳子
理学部	文部教官	廣岡公夫
"	"	高木光司郎
"	"	金坂績
"	"	常川省三
工学部	"	女川博義
"	"	葛晋治
"	"	加藤健一
"	"	奥井健一
"	文部事務官	今井稔
"	文部技官	高安勇吉
"	"	北村岩雄
"	"	高瀬博文

(以上24名)

(20年勤続者)

事務局	文部事務官	櫻井雅和
"	"	太田則春
"	"	笹岡博史
"	"	新井浩一
"	"	上木祐一
人文学部	文部教官	小澤浩一
"	"	北村純一
教育学部	"	宗孝文
"	"	渡邊信長
"	"	呉羽長一
"	"	杉本豊一
"	"	長原好成
"	"	林正利子
経済学部	"	田中祥子
"	"	飯田剛史
"	"	萩野聡子
"	"	谷川裕子
"	"	菅澤理恵子
理学部	"	竹内章子
"	"	波多宣子
工学部	"	池野進造
"	"	田代発清
"	"	草開和志
"	文部事務官	谷口和則
"	文部技官	中村善志

(以上25名)

(海) (外) (渡) (航) (者)

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	工学部	教授	女川博義	連 合 王 国 ア メ リ カ 合 衆 国	有機ELに関する国際会議（ICEL2）に出席，研究発表，研究打合せ	11. 5.11 ） 11. 5.23
	工学部	教授	作井正昭	大 韓 民 国	INTERMAG99に出席，研究発表	11. 5.17 ） 11. 5.22
	理学部	教授	川崎一朗	ア メ リ カ 合 衆 国	1999年アメリカ地球物理連合春期年会に出席，研究発表	11. 5.29 ） 11. 6. 6
海外研修	工学部	助手	中 茂 樹	連 合 王 国	有機ELに関する国際会議（ICEL2）に出席，研究成果の発表	11. 5.11 ） 11. 5.17
	工学部	講師	佐竹信一	イ タ リ ア	第2回二相流のモデリングと実験に関するシンポジウムに出席，研究発表	11. 5.23 ） 11. 5.30

職 員 消 息

《住所変更》

部 局 名	職 名	氏 名
人 文 学 部	助 教 授 (ヨーロッパ言語文化)	葉 柳 靖 子
教 育 学 部	事 務 補 佐 員 (理科教室)	西 塚 麗 子
経 済 学 部	教 授 (比較経済論)	小 松 和 生
理 学 部	教 授 (生体制御学)	内 山 実
工 学 部	講 師 (知能システム工学)	廣 林 茂 樹
”	教 授 (通信制御工学)	西 塚 典 生
”	文 部 技 官 (応用化学)	京 極 真 由 美

《新任者住所》

部 局 名	職 名	氏 名
工 学 部	教 務 補 佐 員	陸 渭 明

《改 姓》

部 局 名	職 名	氏 名	旧 姓
工 学 部	文 部 技 官 (応用化学)	京 極 真 由 美	井 澤

主 要 行 事

本 部

- 5月6日 第10回セクシュアル・ハラスメント等対応検討委員会
- 7日 第2回自己点検評価委員会教育活動専門委員会
第3回自己点検評価委員会管理運営専門委員会
- 8日 北陸地区国立大学体育連盟運営協議会（本学当番）
- 11日 富山大学初任職員研修
第1回入学試験委員会
- 12日 国際交流会館竣工記念式典・祝賀会（黒田講堂）
第35回12大学教養教育実施組織代表者会議・事務協議会（名鉄トヤマホテル）
- 12～14日 中部地区K E T指導者養成研修（三河ハイツ）
- 13日 国立大学工学系学長懇談会（宇都宮大学）
東海・北陸・近畿地区学生補導厚生研究会総会（大阪大学）
第115回構内交通対策委員会
産学連携特別講演会「学術研究と社会的貢献」
- 13～14日 全国国立大学教養教育実施組織代表者会議・事務協議会（KKRホテル金沢）
- 14日 国立大学事務局長会議（国立オリンピック記念青少年総合センター）
- 17日 第2回将来計画委員会
- 18日 第2回事務協議会
第1回学生生活協議会
- 19日 第2回国際交流委員会留学生部会
第1回教務委員会
第1回施設整備委員会
交通安全一斉指導
- 20日 第11回セクシュアル・ハラスメント等対応検討委員会
第1回学寮委員会
- 21日 学務関係担当者会議
第2回部局長懇談会
第2回評議会
- 25日 第2回自己点検評価委員会教育活動専門委員会
第2回授業料等減免選考委員会

- 26日 第2回教養教育委員会企画専門委員会
第2回廃液等問題検討委員会
公務員採用試験に関する説明会（黒田講堂）
- 26～27日 文部省共済組合主管課長会議（グラウンドヒル市ヶ谷）
- 27日 東海・北陸地区国立大学学生部長会議（名古屋市）
富山県大学学生部懇談会（高岡法科大学）
- 27～28日 国立学校等経理部課長会議（東京医科歯科大学）
- 27～31日 第44回大学祭
- 28日 第1回自己点検評価委員会研究活動等専門委員会
- 31日 第3回将来計画委員会
第1回教養教育委員会
第3回授業料等減免選考委員会
永年勤続者表彰式

人 文 学 部

- 5月7日 学部将来計画委員会
学部入学者選抜方法検討委員会
- 11日 学部国際交流委員会
- 12日 学部情報処理委員会
学部図書委員会
- 19日 教授会
- 20日 学部広報委員会
- 21日 学部教務委員会
- 25日 学部将来計画委員会
- 27～28日 第50回国立17大学人文系学部長会議（弘前大学）

教 育 学 部

- 5月10日 学部入学試験委員会
- 11日 学部教務委員会
- 12日 教授会
人事教授会
- 18～19日 附属小学校教育研究発表会
- 19日 学部就職指導委員会
- 20日 日本教育大学協会北陸地区評議員会（信州大学）

- 26日 学部入学試験委員会
附属学園合同運動会
27～28日 全国国立大学教育学部長会議（千葉大学）
28日 学部留学生委員会

経済学部

- 5月11日 学部教務委員会
12日 経済学研究科委員会
教授会
19日 財務委員会・図書等委員会（合同委員会）
図書等委員会
総務委員会
20日 情報処理委員会
25日 学部教務委員会
26日 人事教授会
経済学研究科委員会
教授会
27日 生涯学習・広報委員会
28日 学部自己点検評価委員会

理学部

- 5月7日 学部学生生活委員会
学部将来計画委員会
10日 学部入試改善委員会
学部自己点検評価委員会
学科長会議
12日 理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議
理工学研究科博士前期課程理学部会
教授会
教授会（人事）
17日 理学部案内編纂委員会
19日 学科長会議
21日 情報化対策委員会
26日 ガラス工作室運営委員会
理工学研究科博士後期課程部会
国立14大学理学部事務長会議（山形大学）
27日 国立14大学理学部長会議（山形大学）

工学部

- 5月6日 北信越地区工学教育協会富山県支部幹事会
（工学部当番）
11日 学部教務委員会
12日 教授会

- 理工学研究科博士前期課程工学部会
理工学研究科博士後期課程部会専攻長会議
14日 就職指導委員会
18日 外国人留学生委員会
24～25日 第49回国立大学工学部長会議・総会
（岐阜大学）
25日 機器分析センター運営委員会
26日 教授会
理工学研究科博士前期課程工学部会
工学研究科博士後期課程委員会
理工学研究科博士後期課程部会
31日 学部運営委員会

附属図書館

- 5月17日 第2回商議会
25日 国立大学附属図書館事務部課長会議
（東京医科歯科大学）

地域共同研究センター

- 5月13日 企業との懇談会
18日 企業見学（アイシン新和機）と産学交流会
21日 先端技術特別講演会「極限の材料観察」

総合情報処理センター

- 5月28日 第1回システム運用専門委員会

水素同位体科学研究センター

- 5月24日 第2回運営委員会（人事に関する運営委員会）

保健管理センター

- 5月7日 在学生定期健康診断・X線間接撮影（教育学部）
12日 在学生定期健康診断・X線間接撮影（人文学部、理学部）
17～21日 聴力検査（卒業・修了予定者）

編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あげぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話 (424)1755(代)